

## 7. 国内外のネットワーク推進事業

協会は、様々な事業の“ネットワーカー”(つなぎ役)となる場面が多い。この背景には①財政的自立度が高く独立した立場で行動、②長年の活動を通じ多様な分野にネットワークをもち分野横断的な中介機能、③NPOと企業、行政とのパートナーシップ形成のノウハウを蓄積、④推進機関の中でNPO界をリードする役割が期待されていることなど様々な要因があげられる。

本年度も様々な結び役となったが、本章では他章で紹介していないネットワーク(協会が事務局を担っていないもの)や組織的な役員派遣の実績を中心に報告する。

### 1. 国内でのネットワーク活動

#### (1) ボランティア推進関連のネットワーキング

「ボランティア推進団体会議(通称:民ボラ)への参画(事務局:開催地の輪番制)」	ボランティアを推し進める上での諸課題を協議するなかで、ボランティア活動推進団体やNPO支援センターのミッションや運営のあり方を考える場として開催。17年度は、第35回会議を静岡県ボランティア協会が事務局となり開催(詳細は2章「市民力向上事業」に掲載)。協会は世話人として企画運営に参画している。担当は永井。
「広がれ! ボランティアの輪・連絡会議」への参画(事務局:全国社会福祉協議会・全国ボランティア活動振興センター)	あらゆる市民が「いつでも、どこでも、誰でも、楽しく」ボランティア・市民活動に参加できるような環境づくり、気運づくりを図ることを目的とした全国的なボランティア・市民活動推進機関のネットワーク。協会は連絡会議の構成団体として参画し、幹事団体も引き受けている。17年度は、「ボランティア活動を文化として根づかせる~持続可能な社会を実現するために~」提言(案)を作成。担当は永井。
「関西地区大学ボランティアセンター連絡協議会」への参画(事務局:年度世話人制)	大学ボランティアセンターのあり方を検討し、大学ボランティアコーディネーターの専門性向上とセンターの存在価値を高め、認知度向上をめざす協議会。2016年度から事務局は1年ごとの持ち回り体制となり、ボランティア募集情報の受付基準について検討を始めた。協会は構成団体として参画している。担当は小林。

#### (2) NPO推進関連のネットワーキング

(特)日本NPOセンターへの参加	NPOの社会的基盤の強化を図り、市民社会づくりに向けて企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざす、民間非営利セクターに関する基盤的組織。協会は正会員として活動へ参加。「民間NPO支援センター・将来を展望する会(CEO会議)」へは永井が参加。
(特)シーズ・市民活動を支える制度をつくる会への参加	市民・議員立法によるNPO法制定を始め、認定NPO法人制度の創設やNPO法人会計基準の策定など、市民活動を支える制度づくりに取り組む組織。協会は正会員として活動へ参加。
「NPO法人会計基準協議会」への参画	NPO法人会計基準の策定を行うために全国のNPO支援センターとともに結成し、2010年の「NPO法人会計基準」公表後は、会計基準に沿った財務諸表の作成や公表に関する相談・研修活動への支援に取り組む組織。協会は会員として参加し、世話団体も引き受けている。担当は永井、梅田。詳細は3章「NPO運営支援・基盤整備事業」に掲載。
「NPOの法制度等改革推進会議」への参画(事務局:日本NPOセンター)	NPO/NGOが一層自由で自立的な社会貢献活動を行えるよう、税・法人制度の改正および市民活動を発展させる仕組みに関する政策・施策をよりよくすることを目的に活動。協会は構成団体であり、世話団体も引き受けている。担当は永井。
関西NPO支援センターネットワーク(KNN)への参加(事務局:年度幹事制)	関西圏のNPO支援センタースタッフが集まったネットワーク。長らく協会が事務局を担っていたが、2014年度より自立運営に向けて年度幹事制を導入。2017年度の幹事は、NPO法人SEINであった。担当は梅田。
「近畿圏NPO支援センター連絡会議」への参画(事務局:近畿労働金庫)	近畿地区のNPO支援センターの情報交換と近畿労働金庫地域共生推進室のNPO支援事業に対する意見交換の場として開催。共通企画として『熊本震災での教訓と課題を知るコミュニティFM等訪問ツアー』やシンポジウムを開催。担当は岡村。

#### (3) CSRへの提言関係のネットワーキング

「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」への参画(事務局:日本NPOセンター)	NPO/NGOの自発的な参画と連携を通じて、セクター間の対話を促進し、市民セクターの定着と社会的な位置づけの向上を目指すとともに、あらゆる組織が社会的責任と信頼を高め、住みよい社会を創造することを目的として諸活動に取り組むネットワーク。協会は会員として参加。担当は永井。
---	---

#### (4) 災害支援・防災のネットワーク

<b>震災がつなぐ全国ネットワーク(震つな)への参加</b> (事務局: レスキューストックヤード)	阪神・淡路大震災を機に共生型社会の大切さに気づかされた全国に点在する人々が、互いの違いを認め合いながら、過去の災害が教えた課題とともに学び、提言し、今後の緊急時には共に動くことを目的としたネットワーク組織。災害支援NGOや中間新組織など約25団体が参加。協会は、2016年度より参加。担当は岡村。
<b>おおさか災害支援ネットワーク(OSN)への参画</b> (事務局: 世話役7団体)	大阪での大規模災害時における被災者支援に必要となる、行政や関係機関、多様な市民セクター、企業・団体など広域のかつ効果的な連携ができる関係づくりと人材育成めざして年3回のネットワーク会議を開催(詳細は4章「災害・復興支援、防災事業」に掲載)。協会は設立当初から参画し、世話役団体も引き受けている。担当は岡村。

#### (5) SDGs 関連の推進ネットワーク

<b>「関西SDGsプラットフォーム」(事務局: JICA関西・近畿経済産業局ほか)</b>	関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関などが各ステークホルダーの連携と協働により、関西において持続的社会的構築に向けた活動や高い社会的価値を生み出す経済活動を加速することを目的に設立。協会は設立賛同団体として参加。担当は永井、岡村。
<b>「JICA NGO等提案型プログラム」運営委員会</b> (事務局: 関西NGO協議会)	「SDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた国際NGOと地域のNPOや他セクターの連携促進を担う人材/団体の育成事業」を円滑に進め、多様な意見を取り入れた魅力あるプログラムにするため、関西を拠点に途上国の問題に取り組むNGOと関西の地域の問題に取り組むNPOの関係者、中間支援組織、学識経験者、企業関係者など5名程度の運営委員会。協会は運営委員として参加。担当は梅田。

#### (6) その他の分野別のネットワーク

<b>「障害者週間協賛事業大阪実行委員会」への参画</b> (事務局: 積水ハウス(株)および積水ハウス梅田オペレーション(株))	障害者基本法が定める「障害者週間」(毎年12月3日から12月9日までの1週間)に合わせて障害者週間協賛行事を開催。障害者・市民・経済団体・民間企業・NPOなどが一体となって実施している。実行委員長は早瀬が務める。
<b>地域子ども支援団体連絡会</b> (事務局: 大阪市ボランティア・市民活動センター)	大阪市ボランティア・市民活動センター、(特)キャンピズ、協会が呼びかけ団体となって、主に大阪市内で活動することも支援団体へ呼びかけて2016年10月にスタート。隔月で連絡会を開催しており、毎月60~70人近くが参加。担当は永井。
<b>大阪府青少年育成大阪府民会議</b> (事務局: 大阪府)	「少年を守る日」の運動を実施し、健全な家庭づくりをはじめ、青少年活動の促進、地域ぐるみの補導活動の推進等青少年の健全育成につとめる府民運動に参加。全68団体が参加。担当は永井。
<b>安全なまちづくり推進会議</b> (事務局: 大阪府)	府、市町村、事業者、府民及び民間団体等の協働により、安全なまちづくりをめざした府民運動を展開し、もって大阪のまちに再びやすらぎと繁栄を取り戻すことを目的とする運動に参加。全45団体が参加。協会は幹事団体。担当は永井。

#### (7) 役員などの派遣(理事長、常務理事、事務局長などが役員などに就任している主な団体。2017年度末現在)

- ①. (社福)大阪府社会福祉協議会・理事(牧里理事長)、評議員(永井事務局長)
- ②. (公財)ユニバーサル財団・理事(岡本顧問)
- ③. (公財)大阪ガスグループ福祉財団・評議員(岡本顧問)
- ④. (公財)日本生命済生会・評議員(岡本顧問)
- ⑤. (社福)大阪キリスト教社会館・理事(岡本顧問)
- ⑥. (社福)朝日新聞厚生文化事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑦. (公財)大同生命厚生事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑧. (公財)公益法人協会・理事(早瀬常務理事)
- ⑨. (認特)日本NPOセンター・代表理事(早瀬常務理事)
- ⑩. (特活)日本ファンドレイジング協会・副代表理事(早瀬常務理事)
- ⑪. (特活)日本ボランティアコーディネーター協会・副代表理事(早瀬常務理事)

上記以外に、事務局員等の個人活動として他団体の役員などに就いている場合がある。

## 2. 海外とのネットワーク推進

2017年度は、姉妹提携団体「韓国自願奉仕聯合會」との交流プログラムは特に持たなかった。